ネイティブ微生物グルタミン酸デヒドロゲナーゼ（NAD依存性）

Cat. No. DIA-197

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	グルタミン酸脱水素酵素（GLDH）は、ほとんどの微生物および真核生物のミトコンドリアに存在する酵素であり、尿素合成に必要な他のいくつかの酵素と同□です。この酵素は、グルタミン酸をα-ケトグルタル酸に□換し、その逆も行います。動物では、生成されたアンモニアは通常、尿素回路の基質として使用されます。一般的に、α-ケトグルタル酸からグルタミン酸への反□は哺乳類では発生せず、グルタミン酸脱水素酵素の平衡はアンモニアとα-ケトグルタル酸の生成を優先します。
用途	この酵素は、NH3、α-ケトグルタル酸およびL-グルタミン酸の酵素的測定、ならびにロイシンアミノペプチダーゼおよびウレアーゼのアッセイに有用です。この酵素は、臨床分析においてウレアーゼと結合して尿素の酵素的測定にも使用されます。
別名	グルタミン酸脱水素酵素; グルタミン酸脱水素酵素; グルタミン酸脱水素酵素 (NAD); グルタミン酸酸化還元酵素; グルタミン酸脱水素酵素; L-グルタミン酸脱水素酵素; NAD依存性グルタミン酸脱水素酵素; NAD依存性グルタミン酸脱水素酵素; NAD-グルタミン酸脱水素酵素; NAD連結グルタミン酸脱水素酵素; NAD連結グルタミン酸脱水素酵素; NAD特異的グルタミン酸脱水素酵素; NAD特異的グルタミン酸脱水素酵素; NAD: グルタミン酸酸化還元酵素; NADH連結グルタミン酸脱水素酵素; L-グルタミン酸: NAD+酸化還元酵素 (脱アミノ化); EC 1.4.1.2; GLDH

製品情報

由来	微生物
外□	白色の非晶質粉末、凍結乾燥された
***EC*番号**	EC 1.4.1.2
***CAS*登□番号**	9001-46-1
分子量	approx. 260 kDa
活性	グレードⅡ 100 U/mg-固体以上
混入物	NADオキシダーゼ < 1.0×10^{-2}%
等電点	5.6
***pH*安定性**	pH 5.0-10.0 (25°C, 20時間)
最適pH	7.5-8.0 (α-KG→L-Glu) 9.0 (L-Glu→α-KG)
熱安定性	50°C未□（pH 8.3、10分）
最適温度	55°C (α-KG→L-Glu) 50°C (L-Glu→α-KG)
ミカエリス定数	9.21×10^{-3}M (NH_3)、4.80×10^{-3}M (α-ケトグルタル酸)、7.8×10^{-5}M (L-グルタミン酸)、1.29×10^{-4}M (NADH)、5.89×10^{-4}M (NAD^+)
構造	酵素1モルあたり6つのサブユニット
阻害剤	重金属、PCMB、IAA

保管・発送情報

安定性	-20°Cで少なくとも1年間安定しています

安定性	-20 °Cで少なくとも1年間安定しています